

4 5 6 7 8 9 340 1 2 3 4 5 6 7 8 9 350 1 2 3 4 5 6 7 8 9 360 1 2 3 4

康德三年度林務司業務計劃概要

實業部 林務司

第一地方林政 康德三年度林務司業務計劃概要

項目	摘要	豫算
一、植樹獎勵及學校苗圃ノ指導 二、省營苗圃事業ノ實行	康德元年度ヨリ帝政記念全國綠化運動ヲ開始シ植樹ノ獎勵ニ努メツツアリ本年度モ映畫講演パンフレット植樹手引等ヲ配布スルト共ニ穀雨ノ日ヲ期シ全國植樹節ヲ舉行シ苗木四百萬本ヲ配布シ植樹ヲ實行セシム 植樹愛林ノ思想ハ小國民ヨリ養成スルヲ要スルヲ以テ康德元年度ヨリ學校苗圃ヲ設定シ養苗ノ實地指導ヲ行ヒ目的ノ徹底ニ努メントス 滿洲ニ於テハ滿鐵經營ノ苗圃以外ニ苗圃ト稱スヘキモノナク將來ノ造林計劃上支障多キヲ以テ康德二年度ニ於テ各省營苗圃ノ計劃ヲ立テ土地ノ買收ヲ了シタルヲ以テ本年度ヨリハ	二五〇〇〇圓 四九〇〇〇圓

三、鳥獸保護法ノ制定	十一ヶ苗圃ニ於テ養苗ノ實行ヲ開始ス (各省五陌乃至三十陌) 滿洲ニ於ケル毛皮獸其他鳥獸ハ漸減シ殊ニ毛皮獸ノ減少著シク爲メニ毛皮生産ハ一時ノ三分ノ一ニモ達セサル現狀ナリ故ニ鳥獸保護法ヲ制定シ禁獵區、獵區、狩獵方法ノ制限規定ヲ定メテ其ノ増殖ヲ圖ラントス	
四、林政上諸般ノ調査	滿洲林政ノ確立ノ爲ニハ林野ノ現況、使用收益ノ實情、慣習將來ノ制度等ニツキ詳細調査ヲ要ス	

第二國有林野ノ管理經營 豫算總額一〇、三七〇、一六五圓
 國有林事業特別會計ノ設置ニ伴ヒ本年度實施スヘキ國有林野ノ行政事務並ニ事業等概ネ左ノ如シ

項目	摘要	本年度豫算
一、施業案編成	國有林經營ノ基本タルモノニシテ當該森林原野ノ經營ニ關シ地況、林況、植生、運搬、治水、水源涵養、市場關係等一般森林經營ノ基礎調査ヲ行ヒ事業區ヲ定メ林班ヲ劃定シ經營方策ヲ確立スルモノナリ本年度ハ調査班九班ヲ編成各班五萬町歩計四十五萬町歩ニツキ簡易施業案ノ編成ヲ完結セントス本事業ハ十五年計劃ニテ六百七十五萬町歩ノ國有林野ニツキ實施セントスルモノナリ	施業案編成費 六七五〇〇圓
二、官行斫伐事業ノ實施	安圖縣、琿春縣、汪清縣、延吉縣、寧安縣ノ國有林ノ一部ニ付キ官行斫伐ヲ實行ス 出材量百六十三萬石之シカ實施ノ爲メ森林鐵道軌道林道網羽土場等ヲ設置ス	森林鐵道三線百七十軒 軌道 四十軒 自動車道 一六九、四〇〇 百三十軒 車馬道 九一、〇〇〇

三 立木處分ノ實施	從來ノ伐採木處分ヲ始メ立木處分ヲ實行シ以テ林利ノ保續ヲ圖ルト共ニ伐採造材方法ノ改善木材利用ノ集約化ヲ計ル	土場七ヶ所一〇五〇〇〇 流送施設費二一八〇〇〇〇 現場事務所電話 其ノ他新營費 一、二二、〇〇〇 斫伐作業費九七八、二〇六
四 造林事業ノ實施	徳康二年度ニ於テ土地買収ヲ了シタル淨月潭造林場ニ於テ百五十町歩ノ造林ヲ實行スルト共ニ一部文化施設ヲ行フ	四三、二六〇
五 造林豫定地ノ調査	造林實行準備トシテ造林スヘキ林野ヲ調査シ造林基案ノ立案ニ資ス本調査ハ林務署ヲシテ行ハシメ林務司ニ於テ之ヲ總括ス	
六 養苗事業ノ實施	淨月潭造林場及林務署三ヶ所ニ苗圃ヲ設置シ國有林野造林ノ苗木養成ニ當ラシム	二一、三七四
七 森林資源調査	1. 航空寫眞調査 2. 實地踏査	三〇〇、〇〇〇

八 林産物市場調査	航空寫眞ノ完成地方及其ノ他緊急調査ヲ要スル國有林ニツキ一般用材薪炭材軍用材等ノ調査ヲ行ヒ之カ利用方法及林野經營方法ノ研究ヲ爲スモノナリ	
九 林野官民有地ノ調査	木材薪炭ノ需要供給輸出入狀況木材市價其ノ他林産物ノ需給狀況等ノ調査ヲ行ヒ伐採拂下等ノ資料タラシメ併セテ林野經營計畫ノ參考タラシム	
十 荒地調査	三ヶ年計劃ヲ以テ主要國有林野ニツキ土地ノ調査ヲ行ヒ官地民地ヲ明ニシ林野行政ノ基礎ヲ明カニス 方法トシテハ省ニ囑託員ヲ置キ主トシテ省及縣トノ折衝及省縣ニ於ケル處分關係ノ調査ニ當ラシメ別ニ林務署及林務司職員ヲ派シテ協同シテ調査ニ當ラシム本調査ニハ土地局ノ協力ヲ得ルコトナレリ	八二、一九〇
十 荒地調査	康徳元年度以降臨時產業調査局ニ於テ調査シ來タリタルモノヲ引繼キ本年度ハ熱河省ニツキ調査ヲ進メ治水水源涵養其ノ他林政上各種	一〇〇〇〇

十一、林業試験ノ實施	企劃ノ資料ト爲サントス 官行斫伐立木拂下ニ緊急必要ナル天然更新ノ試験ヲ開始セントス	一三二〇一
十二、傳書鳩ノ育成	森林ニ於ケル專業ハ森林事務所ノ連絡容易ナラサルヲ以テ傳書鳩ニ依リ之ヲ補足セントス	一〇〇〇〇
十三、林業會社ノ監督	鴨綠江採木公司滿洲林業有限公司ノ專業及業態ニツキ指導監督ヲ實行ス	
十四、國有林野ノ管理區分	國有林野ニツキ林地牧地開墾地等ノ利用區分ヲ行フモノニシテ本年度ニ於テハ先ツ必要ニ應シ移民地帯ニツキ之ヲ行フ程度ニ止メントス	
十五、國有林野ノ存廢區分	永久ニ存置スヘキ國有林野ト民有ニ移スヘキ林野トノ區分ヲ立テ國有林經營ノ基礎ヲラシムモノニシテ本年度ニ於テハ移民其ノ他特ニ必要ヲ生シタル部分ニツキ調査スル程度ニ止メントス	
十六、國有林野ノ保護	(1) 森林警察事務ノ執行 (2) 森林監視ノ勵行(巡視) (3) 森林保護組合ノ設立	一〇〇〇〇〇

十七、滿洲林業股份有限公司ノ設立	樺甸敦化額穆各縣及ヒ寧安縣南部ノ國有林開發ノ爲メ滿洲林業股份有限公司ヲ設立シ伐木事業ヲ起サシメ且ツ木材ノ圓滿ナル供給ヲ計ラントス	
十八、バルブ專業ノ許可	日本ニ於ケルバルブ需要ノ増進ニ鑑ミ國有林伐採計劃ニ應シ差當リ四萬屯程度ノバルブ工業ヲ許可セントス	
十九、諸法規ノ整備	ノ執務關係諸法規ノ整備 (イ) 林務署處務規程 (ロ) 林務署備人規程 (ハ) 林務職員服制 2. 國有林野及產物ノ管理ニ關スル諸法規ノ整備	

二〇 國有林管理機關ノ擴充	(イ) 國有林野及產物管理規程 (ロ) 國有林野台帳規則 (ハ) 極印規程 (ニ) 漂流木整理法ノ制定 3. 經營關係諸法規ノ整備 (イ) 國有林野施業案規程 (ロ) 國有林野專業規程 (ハ) 國有林野產物處分規程 (ニ) 會計關係諸法規ノ整備 (イ) 林務署會計事務規程 (ロ) 林務署旅費規程 現在森林事務所ヲ林務署ト改稱シ更ニ一ヶ所ヲ増設シ二十四ヶ所トシ別ニ出張所十五ヶ所ヲ設置セントス	
---------------	---	--

第三 林業技術員ノ養成

滿洲林業ノ開發ニハ林業技術員ノ養成ヲ緊要トス依ツテ左ノ方法ニヨリ早急技術員ノ養成ヲ計ル

項 目	摘 要	預 算
一、林業技術員養成所	康德元年度ヨリ實施シ來リタルモノニシテ本年度ハ林業技術員タルモノ四十名ヲ養成セントス	七二〇〇
二、林業技術實習生日本派遣	日本ニ於ケル營林技術ト經營精神ノ体得ノ爲メ林務署員中ヨリ二十名ヲ派遣シ日本營林局署ノ實務實習ニ當ラシム	九二〇〇
三、留學生派遣(文教部)	康德二年度ヨリ特ニ文教部ヨリ四名ノ林學及土木學專攻留學生ヲ派遣シタリ 本年度モ若干名ノ派遣方ヲ交渉中ナリ	

損益預定計算書

利益之部

官業及官產收入	三五七七五〇〇圓	歲入經常部第一款
殘收入	一〇〇圓	歲入經常部第二款
林產物價金	二、二二一、四三六圓	官行斫伐材並官行請負材ノ評價額
苗木及造林木	六四六三四圓	第五目養苗及造林費
土地	六〇、三六〇圓	苗圃、林森署及淨月潭
建築	二〇五、八八五圓	林森署、苗圃及各所新營物
建設物	三、二八四、三三〇圓	運材施設、防火線、防火樹帶等
機器	六一、〇〇〇圓	貨物自動車、發動機船、拳銃等
鳩	四九〇〇圓	七百羽分、五百羽增
損失金	八四〇、〇二〇圓	
計	一〇、三二〇、一六五圓	

損失之部

森林費	四三〇、八七五圓	經常部第一款防火線、防火樹帶、施設費
各項支出款	六七〇、八七圓	養苗及造林費及鳩購入費ヲ除ク
各項發還款	五〇〇圓	
借入金各項支出款	一、八六四、五二七圓	
國有林野調查費	三九二、一九〇圓	
養苗及造林費	六四六、三四圓	
土地收買費	六〇、三六〇圓	
新營造費	二〇五、八八五圓	
施設費	三、二八四、三三〇圓	
機器購入費	六一、〇〇〇圓	
鳩購入費	一、四〇〇圓	
修繕費	五〇〇圓	
計	一〇、三二〇、一六五圓	

資產負債豫定對照表
資產之部

計	損失金	現金	鳩	機器	施設物	建造物	土地	苗木及造林木	林產物價金
七〇〇〇,〇〇〇圓	八四〇,〇二〇圓	二五七,四三五圓	四九〇〇圓	六一,〇〇〇圓	三二八,四三三〇圓	二〇五,八八五圓	六〇,三六〇圓	六四六,三四圓	三二二,四三六圓

負債之部

計	一般會計負債引受金	事業資金
七〇〇〇,〇〇〇圓	一,六八九,五二七圓	五三一〇,四七三圓